

2022年12月吉日

お取引先関連  
代表者様各位

株式会社エヌエム  
代表取締役社長 松井正己

## 統一ブランド(商標)改定のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃はウォーターコート事業を通じ大変ご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。この度、事業発足以来22年間ご愛用頂いてきました water coat(ウォーターコート)商標名を、下記の理由により、すべての扱い商品を統一ブランド barrier crystal(バリアクリスタル)に改定することにしました。長年使用してきましたので皆様におかれましても愛着があり、忍び難いのですが、次代の変革には必要不可欠と判断させていただきました。

### 改定理由

1. 現在、コーティング関連(特に車用)の最新商剤はほとんどガラス系コーティングが主流になっている。
2. ウォーターコートは、元来無機 100%ガラスコーティングであるがネーミングからは分かりづらい。
3. 心臓部である専用セラミックを新規改良し、この度(令和4年10月に特許第7165406号)特許取得が出来ました。
4. ニュー専用セラミックと水道水を純水に変えることによりコーティング効果が一層レベルアップになり施工品質が高くなった。
5. 塗装の延命化について、国土交通省 NETIS(ニューテクノロジーインフォメーションシステム)に選定されデータベースに登録された。

### 今後の対応

1. エヌエムが発行する印刷物、ホームページ、商品名は一斉に改定してまいります。インターネット検索でのウォーターコートは当分の間は OK で、バリアクリスタル <http://www.nm-japan.jp/>に転移してまいります。メールアドレスは [webmaster1@nm-japan.jp](mailto:webmaster1@nm-japan.jp) となります。
2. 施工店様はじめ取り扱い関連企業様は、独自のブランド告知時には順次改定をお願いします。
3. 施工店様手元のリーフレット等の印刷物は、無くなる迄は使用可能とします。

## 新商品 barrier water(商標願 2022-130900)のご案内

ニュー専用セラミックに純水を通水し、温水循環装置で電気伝導率アップを行うことにより、ホウ酸シリカの濃度調整ができるようになりました。今後新たに barrier water の品名で、機能水を販売することになりました。使用目的に応じ3種類の商品となります。

1. barrier water300 (対象:自動車、室内、バス、トイレ)
2. barrier water700 (対象:自動車、バス、電車、室内、バスルーム、トイレ)
3. barrier water1200 (対象:主に工場生産品加工、土木、建築、、船舶、構築物等)

詳細につきましては、別途ご案内します。

謹白